

Vol.2
2008.11



T-con 2009

Progress Report

第四十八回日本SF大会 T-con 2009

とちぎSFファン合宿 先行情報誌

発行 第四十八回日本SF大会実行委員会
製作 編集部
○〒328-0075
栃木県栃木市箱森町25-68
○電子メール：info@t-con2009.jp
発行日 2008年11月25日

実行委員会からのご挨拶

●秋のコンベンションシーズン到来。

今日もスタッフは東奔西走！

地球温暖化の影響か、最近は季節感が薄れてきたとも言われますが、それでも日本には四季折々の喜びがあります。ことに、秋は「食欲の秋」、「読書の秋」、「スポーツの秋」と、楽しみもいろいろです。

なかでも、絶対に忘れてはならないのが「SFコンベンションの秋」。実は、日本でいちばんSFコンベンションが多いのも、この季節なのです。爽やかな秋は、翌年のSF大会スタッフが、案内書を小脇に抱えて各地のSFコンベンションを駆けめぐる季節とも言えるでしょう。

私たち、第四十八回日本SF大会実行委員会のスタッフも、それぞれ時間をやりくりしつつ、各地のコンベンションにお邪魔してきました。私たちが案内書を配布する機会を作ってくれたり、参加受付業務を行うことをお許しいただいたりした各地のコンベンション実行委員会の皆さまには、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

おかげさまで、参加申込みをしていただいた方も250名を超え、いまなお順調に増加中です。定員は700名で設定しておりますので、すでに1/3が埋まったこととなります。

皆さまから寄せられた期待の大きさに、実行委員一同、改めて身を引き締めております。

大会まで、あと8ヵ月と少し。各部署ともに準備作業が本格化しております。応援のほど、よろしく願い申し上げます。

T-con2009 実行委員会
スタッフ一同

総務局からのお知らせ

●現地下見合宿の情報です。

T-con2009に、企画やパーティー等の持ち込みを検討していらっしゃる方へ、現地下見合宿のお知らせです。

大会会場となりますホテルニュー塩原さんのご協力により、企画で使用する各施設（宴会場・大広間・ホールなど）や、そのほかの館内施設、さらにはホテル周辺の観光施設を実際にご覧になっていただく機会を設けました。

遠方からでも参加していただけるよう、一泊二日のプランが基本になっておりますが、宿泊なしの日帰り参加でも大丈夫です。

当日は、ホテルのスタッフに加え、私たち実行委員会の企画局メンバーが皆さまをご案内いたします。ホテルの設備や、施設の利用方法についてのご質問、ご相談が、実際に現物を見ながら行える貴重な機会です。

T-con2003当時と比べ、ホテルの随所がリニューアルされているほか、ホテル周辺にもさまざまな施設が新規オープンするなど、6年前とは状況がかなり異なっておりま



す。T-con2003に参加して下さった方でも、いちどご覧になっていただいた方が良いかも知れません。

☆開催要目

日程 '09年1月31日(土)～2月1日(日)

費用 お一人様¥10,000(税込)

費用に含まれるもの

宿泊費、夕朝食(バイキング形式)

お問い合わせ先

実行委員会総務局 事前合宿担当

連絡先につきましては、本プログレスレポートの最後をご参照ください。

☆集合時間などの詳細につきましては、次号のプログレスレポート(12月末発行予定)でお伝えいたします。

なお、実行委員会では2009年5月頃にも、現地下見合宿を計画しております。今回、ご都合が付かなかった方は、こちらにご参加ください。

企画局からのお知らせ

現在、企画局では大会の骨子ともなる「グランド・タイムテーブル」の構築を進めています。これは、開場時間、開会式や閉会式、星雲賞授賞式に代表される全体企画の開始&終了時間、各種分科会企画の開始&終了時間など、大会全体の時間の流れを一覧にした、設計図のようなものです。これが出来ないと、皆さんに集合時間をお伝えすることすら出来ませんから、早めに確定する必要があります。

現在までに決まったことは……。

●会場となるホテルニュー塩原とさまざまな交渉を行った結果、午前11時頃には参加受付を開始できることになりました。ここから計算しますと、午後0時頃から、少しずつ宴会場大広間を使った企画が始められるのではないかと、思います。

●開会式は、夕食に合わせて行う予定です。これは、都市部から離れた場所で開催されるリゾートコンのため、参加者の皆さんが揃うのに時間が掛かるのではないかと、という判断です。

●各分科会企画が本格的に開始されるのは、この開会式が終わったあとということになりますが、それまでの時間にも、早めに着いた皆さんに楽しんでいただけるような企画をいくつか用意したいと考えています。

二泊三日という余裕のあるスケジュールだったT-con2003に比べて、今回は一泊二日。よりコンパクトにまとめる必要がありますが、時間的には短くても十分に楽しんでいただけるよう、企画局スタッフ一同、一杯頑張ります。

どうぞよろしくお願いいたします。

……塩原名物？

●先日、実行委員会のメンバーが会場となるホテルニュー塩原を訪れた際、見つけたモノをご紹介します。

①スープ入り焼きそばパン？



塩原温泉の名物・スープ入り焼きそばをご存知ですか？

ソースの香りと甘みをメインとした「こばや食堂」のスープ入りの焼きそばが、何と「スープ入り焼きそばのパン」として土日限定、ココストア那須塩原店、ものがたり館で販売中。お味の方は、どうぞご自身の舌でチェックしてください(笑)。

スタッフ管理部からのお知らせ

●スタッフ会議に参加してみませんか？

私たち T-con2009 実行委員会では、毎月1回、第2土曜日にスタッフ会議を開いています。大会のスタッフとして準備・運営をお手伝いいただけるという方はもちろん、どんな人たちが準備に関わっているのか、ちょっと覗いてみたいという方まで、どなたでも歓迎です。

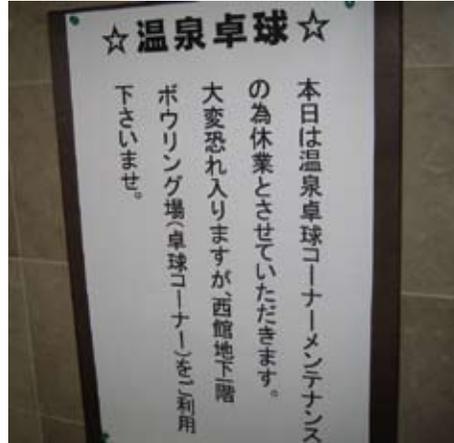
いちど、遊びにきてみませんか。

場所：ちよだパークサイドプラザ

日時：12月13日(土)

13:00～17:00

②温泉卓球？



B&H館で見つけた「温泉卓球」の文字。

これは、やはり浴衣で、手にはラケットではなくスリッパを握り締めて打ちあうのでしょうか？写真にあるとおり、当日はメンテナンス中とのことで、確認できませんでした。でも、ポウリング場わきに「卓球コーナー」があるのに、わざわざ別に作ったということ、やっぱり普通の卓球とは違う球技なんではないでしょうか。謎は深まるばかりでございます。



▲ちよだパークサイドプラザへの地図

最寄り駅は秋葉原です。

編集部からのお知らせ

●プログレスレポートはPDFです。

今回も、プログレスレポートはPDFファイルでお届けしました。皆さんには、ダウンロードなどのお手間を掛けてしまいますが、印刷物を配布する従来の方法に比べ、圧倒的なコストダウンをはかることができました。電子化によって節約できた経費は、企画の充実など、大会をより楽しくするうえで必要な分野に振り分けていきたいと思っております。

皆さまのご理解とご協力に心から感謝いたします。

●ご質問やご意見をお待ちしています。

プログレスレポート編集部では、皆さんからのご意見、ご質問をお待ちしております。大会に参加するうえで知りたいこと、大会運営に関するご意見など、なんでもけっこうです。ご質問のなかで、参加者の皆さんに知っていただきたいと私たちが判断したものについては、プログレスレポートのなかでお答えします。それ以外のご意見、ご質問につきましても、担当部署に責任をもって転送いたします。

ご質問、ご意見の宛先は、本プログレスレポートの最後をご参照ください。



T-con2009 概要

●開催日程

2009年7月4日(土)～7月5日(日)

★一泊二日の完全合宿型 SF 大会です。

●参加費

一般…29,000円(2009年3月末日申込み分まで。以下同様) / 高校生…18,200円 / 中学生…13,200円 / 小学生…9,600円 / 未就学児…7,200円 / 3歳未満…無料

★学齢は大会当日現在となります。また、栃木県に在住の方には「県民割引」制度がございます。

●開催地

〒329-2992

栃木県那須塩原市塩原 705

ホテルニュー塩原

実行委員会へのご連絡は

●実行委員会【総合窓口】

〒328-0075

栃木県栃木市箱森町 25-68

第四十八回日本 SF 大会

とちぎ SF ファン合宿

T-con2009 実行委員会

電子メール : info@t-con2009.jp

★企画関係のお問い合わせも、現在はこちらにお願いします。

●スタッフ管理部

スタッフ関連のお問い合わせは、こちらへ。

電子メール : staff@t-con2009.jp

●Web

http://www.t-con2009.jp